

第42回 市政世論調査 報告
【府中市庁舎】

平成22年10月

府中市

1. 調査の概要

- ・ 調査地域 府中市全域
- ・ 調査対象者 満20歳以上の男女個人
- ・ 標本数 1,000人
- ・ 抽出方法 地点を用いた二段抽出法（住民基本台帳の登録人口を11の文化センター地区に分け、その構成比により無作為に抽出する方法）
- ・ 調査方法 面接聴取法
- ・ 調査期間 平成22年7月3日（土）～8月1日（日）
- ・ 回収数 889（回収率88.9%）
- ・ 調査実施機関 株式会社コクドリサーチ

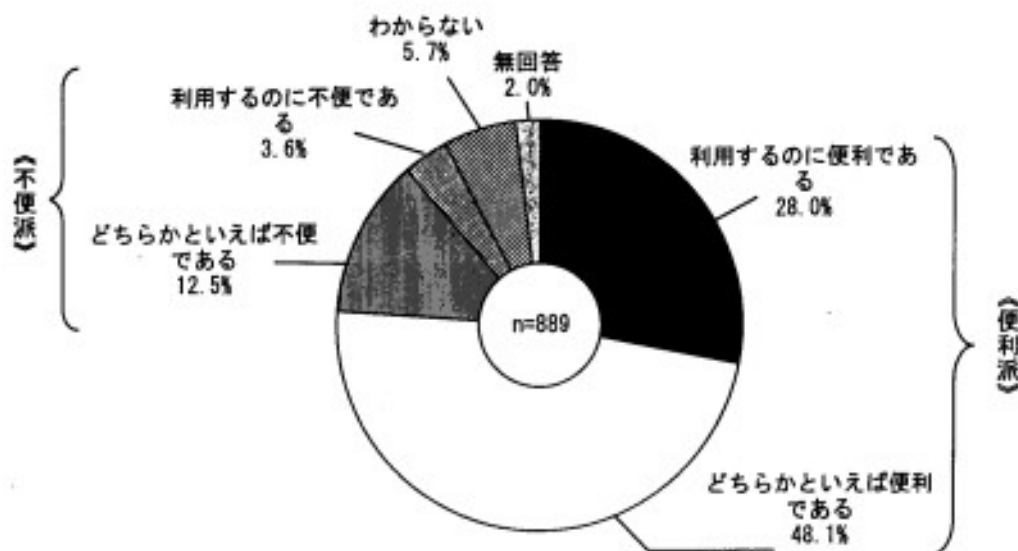
府中市庁舎

(1) 庁舎の立地について

5割近い「どちらかといえば便利である」を含めた《便利派》が7割半ばを占めている。

問9. 現在の市庁舎は、利用するのに便利な場所にあると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(n=889)

図3-1 庁舎の立地について



庁舎の立地については、「どちらかといえば便利である」(48.1%)が最も高く、次いで「利用するのに便利である」(28.0%)「どちらかといえば不便である」(12.5%)の順となっている。

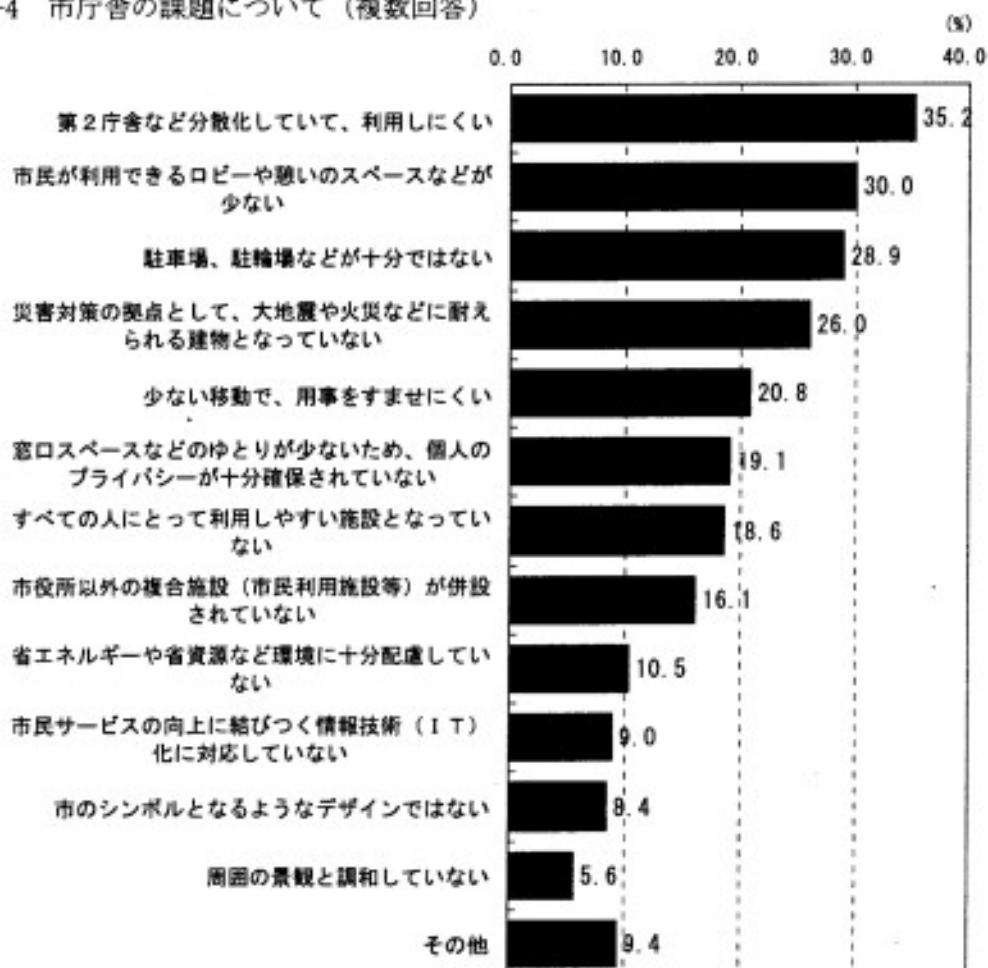
「利用するのに便利である」と「どちらかといえば便利である」をあわせた《便利派》は76.1%を占めており、「どちらかといえば不便である」と「利用するのに不便である」をあわせた《不便派》は16.1%となっている。〔図3-1〕

(2) 市庁舎の課題について

「第2庁舎など分散化していて、利用しにくい」が3割半ばで最も高くなっている。

問 10. あなたは、現在の市庁舎にどのような課題があると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(n=889)

図 3-4 市庁舎の課題について（複数回答）



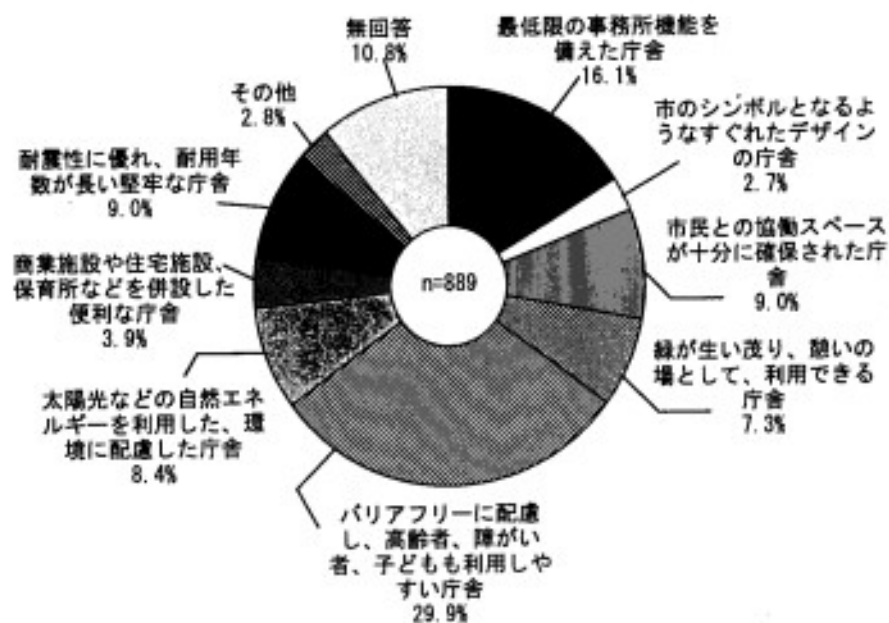
市庁舎の課題については、「第2庁舎など分散化していて、利用しにくい」（35.2%）が最も高く、次いで「市民が利用できるロビーや憩いのスペースなどが少ない」（30.0%）「駐車場、駐輪場などが十分ではない」（28.9%）の順となっている。〔図 3-4〕

(3) 理想とする市庁舎像

「バリアフリーに配慮し、高齢者、障がい者、子どもも利用しやすい庁舎」が3割近くを占めて、最も高くなっている。

問 11. あなたは、どのような庁舎が理想だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(n=889)

図 3-7 理想とする市庁舎像



理想とする庁舎像については、「バリアフリーに配慮し、高齢者、障がい者、子どもも利用しやすい庁舎」(29.9%)が最も高く、次いで「最低限の事務所機能を備えた庁舎」(16.1%)、「市民との協働スペースが十分に確保された庁舎」(9.0%)、「耐震性に優れ、耐用年数が長い堅牢な庁舎」(9.0%)の順となっている。〔図 3-7〕